

特別講演会の御案内

MRJ が昨年 11 月に初飛行しましたがこれから型式認証に向けて飛行試験が始まっています。これらの経緯を踏まえ航空機の開発における飛行試験への関心が高まっています。また、平成 28 年度から 3 年間の期間で始まった航空宇宙科学技術推進委託費 航空人材育成プログラム「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」においては平成 29、30 年度に学生が実際に飛行実習を行ってそのデータを解析するプログラムを予定しています。

これらの経緯を踏まえて普段、大学では聞くことが少ない航空機の飛行実験についての講演会を開催します。多くの皆さんが奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

九州大学大学院工学研究院
航空宇宙工学部門
麻生 茂
(aso@aero.kyushu-u.ac.jp)

日 時：2016 年 12 月 3 日（土）14：00-16：00（質疑応答を含む）
講演に先立って関係者による会議を 13：00 から行います（別途通知予定）
場 所：航空宇宙工学部門セミナー室 1（ウエスト 4 号館 816 号室）

講演題目：「飛行実験の教え」

講 師：佐藤敬二氏（柏菱エンジニアリング株）

東京大学工学部航空学科卒業、同大学院修士課程修了後、三菱重工業株式会社入社、主として航空機の基礎設計業務に従事。定年後、中菱エンジニアリング株式会社を経て現所属。

技術士（航空・宇宙部門）

対 象 者：飛行実習に興味を持つ大学生、大学院生、
大学教員、その他関係者

参加方法：当日、直接会場へお越しください。無料です。



プログラム代表者からの案内文

「飛行実験の教え」は平成 28～30 年度 航空宇宙科学技術推進委託費 航空人材育成プログラム 「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」において産業界からの助言・意見交換会として開催するものです。

本事業は、全国の大学生に実機飛行体験を通して航空機力学を学んでもらうことを意図したものです。実機飛行実習（平成 29、30 年度実施）の前に何を学んでおかなければならないか、また実際に航空機の飛行試験を行った経験から学んだことについて航空産業界で飛行実験に携わった方による解説・助言をいただきます。さらに、本事業をより多いため、大学生の皆さんとの対話を通して、実習内容の充実を図ります。